

■屋久島町 観光基本計画 パブコメー覧表

No.	カテゴリ	意見の概要	回答
1	その他	挨拶の徹底により、観光客へのおもてなしの評価へと繋げる「環境政策課」+「商工観光課」の機能を持つ新規部署の設置が必要	参考とさせていただきます
2	その他	過去の目標への反省を基に本案を策定すべき。	参考とさせていただきます
3	全般 1章、4章 基本理念	本文中の文言への指摘	今後の検討課題とさせていただきます。
4	重点プロジェクト	参加型観光で独自性。観光団体の分散により自然への負担を軽減し、滞在時間も延長させる。	今後の検討課題とさせていただきます。
5	第5章 基本方針5	本案「地域の資源ネットワーク化と循環の仕組みづくり」に対し	参考とさせていただきます。
5	第5章 基本方針5	本プランにより解決する。生産者・消費者ともに利益がある。	参考とさせていただきます
6	その他	屋久島の観光に不足する以下の4主項目。 1. 英語の看板等 2. 魅力的なアクティビティ 3. お土産品 4. 観光客誘致への意欲	参考とさせていただきます
6	その他	目標人数の設定に伴い、お金の落ちる観光をつくるのが肝	参考とさせていただきます
7	基本方針2	土産品の充実、マルシェ、宿泊施設の充実	参考とさせていただきます
7	基本方針2	土産品の充実、マルシェ、宿泊施設の充実	参考とさせていただきます
8	全般	1. 「島内の経済効果についての指針」について、経済効果等の目標設定	入込人数あたりの消費額などの係数を出して、数値目標の指標として示すのもよいのでは。 調査手法も含め、今後検討させていただきます。
8	第5章 基本方針1	2. 「リピーターの動向」についてのモニタリング	調査手法も含め、今後検討させていただきます。
8	第5章 基本方針1	3. 重点プロジェクトについて	現時点での屋久島における重点課題を抽出した。
8	第5章 基本方針1	(1)独自のルールや仕組みとは？	観光推進会議の中で更に検討してまいります。
8	第5章 基本方針1	(2)ルールの基準は？	観光推進会議の中で更に検討してまいります。
8	第5章 基本方針1	(3)推進会議のあり方は？	本計画に位置付けられた事業を戦略的かつ効率的に推進するための組織として位置付けて進めていく。
8	数値目標	4. 数値目標を「延宿泊者数」にするべき	数値目標は過去のデータ(示したほうが町民にわかりやすい)や経緯を基に設定しており、また、わかりやすい指標であるため妥当と考えます。
9	その他	ゴミの散乱や放置への対策として、禁止・罰則条例を制定し、見回りや告知をしてほしい。	今後の検討課題とさせていただきます。
10	全般	数値目標:「量も質も」へ に対する方策を提案	参考とさせていただきます
10	タイトル	1. “第一号”世界自然遺産と強調する。	参考とさせていただきます
10	第5章 基本方針1	2. 環境やゼロエミッションに関係する大学・起業にゼミや新人研修を募集する。	参考とさせていただきます
10	第5章 基本方針5	3. 種子島との観光連携	参考とさせていただきます
10	第5章 基本方針3	4. ジェットfoil運賃の再交渉	参考とさせていただきます

10	第5章 基本方針1、3	5. 島内イベントへの観光客の参加呼びかけ	参考とさせていただきます
10	第5章 基本方針3	6. インバウンドへの働きかけ 観光産業による島の経済及び生活水準の向上を実現する必要がある。↓	参考とさせていただきます
11			参考とさせていただきます
11	第5章 基本方針1	観光客の分散化	参考とさせていただきます
11	第5章 基本方針1	高レベルの観光の提供	参考とさせていただきます
11	第5章 基本方針2	提供する観光サービスへの対価負担の要求	参考とさせていただきます
13		別添付資料	検討させていただきます。
14	その他	ゴミ問題の解決を図ってほしい	参考とさせていただきます。
14	重点プロジェクト2	屋久島空港のトイレを綺麗にする	参考とさせていただきます
14	重点プロジェクト2	空港屋上からの搭乗者の見送り(フェリー見送りのように)	参考とさせていただきます
14	第5章 基本方針1	里めぐりの情報提供とストーリー性の構築	参考とさせていただきます
14	第5章 基本方針3	情報発信の仕方(WiFi整備、コンテンツ内容)	参考とさせていただきます
14	第5章 基本方針2	ロケ地めぐりで付加価値アップ⇒屋久島フィルムコミッションの	参考とさせていただきます
14		その他、別紙参照	
15	全般	一般市民には、具体策の記述などでわかりやすい基本計画としてほしい。	参考とさせていただきます。
15		意見は以下のとおり。	
15	第5章 基本方針3	1. 外国人に関して、通貨決済の利便性の悪さ・言語面での不自由さ	今後検討させていただきます。
15	第5章 基本方針5	2. 組織メンバー構成について、多方面からの人材召集の必要	参考とさせていただきます
15	第5章 基本方針1	3. 山岳案内者の質の向上について、基本計画に盛り込む必	参考とさせていただきます
15	第5章 基本方針6	4. 口永良部への日帰りツアー	参考とさせていただきます
15	第5章 基本方針1	5. 雨天時に室内で楽しめるスポーツなどの充実	参考とさせていただきます
15	第5章 基本方針1	6. リピーターへの確保のため、農業体験など(?)	参考とさせていただきます
16	第5章 基本方針1	1. 「ワンランク上の観光～」:何に對する「ワンランク上」なのか?	屋久島らしい観光(ガイド制度や環境保全協力金等)のあり方であらうと考えます。
16	第5章 基本方針1	2. 「量から質へ」:科学的な根拠の明示	交流人口を増やし、まずは屋久島へ来てもらうための方策を当面推進していく。
16	第5章 基本方針3	3. 「住民が快適に」:おもてなし等のサービスを女性のみに委ねてはならない。	参考とさせていただきます
16	第5章 基本方針4	4. 「地域愛」:基準がわからない。	郷土を愛する・愛着がもてるよう取り組んでまいります。
16	その他	5. 十七支線の問題の観光客への明示	参考とさせていただきます
17	第5章 基本方針3	意見① 観光客への情報発信の考え方	参考とさせていただきます
17	第5章 基本方針1	意見② 障害者向け観光施設・観光地の把握、目標値	参考とさせていただきます
17	第5章 基本方針1	意見③ 滞在型観光の定義	参考とさせていただきます
17	第5章 基本方針5	意見④ 基本方針5の「有機的連携」とは具体的に何を指す?	連泊可能な魅力を発信していけるよう取り組んでまいります。
17	第5章 基本方針1	意見⑤ 基本方針1-(2)の「教育旅行等」に修学旅行は含まれるのか、含むのは難しいのではないか。	航路・空路等 参考とさせていただきます

17	その他	1.「屋久島島内観光のルールを伝えるポスター」	参考とさせていただきます
17	その他	2.「入島カード」	参考とさせていただきます
17	その他	3.「癒しの空間に関する情報提供」	参考とさせていただきます
17	その他	4.「交通標識の設置」	参考とさせていただきます
17	その他	5.「伝統食材の料理教室」	参考とさせていただきます
18	全般	1.具体的施策の明示をすべき	参考とさせていただきます
18	全般	2.町民に求めることも明示すべき	参考とさせていただきます
18	全般	3.ロードマップを示すべき	参考とさせていただきます
19	第5章 基本方針1	1.教育旅行について、屋久島の魅力を十分に伝えられるメニューとすべき	参考とさせていただきます
19	第5章 基本方針3	2.交通について、運賃値下げを実現してほしい	今後の検討課題とさせていただきます
19	第5章 基本方針2	3.縄文杉以外の観光目玉を増やすべきだが、し尿・ゴミの問題が特に観光客増加を妨げている。	今後の検討課題とさせていただきます
19	その他	4.前向きに取組むべきこと:資金の確保	参考とさせていただきます
20	第2章	1.第2章の項目の指摘	
20	第4章	2.第4章「ユネスコ・エコパーク」を基本理念や基本方針に盛り込むべき	参考とさせていただきます
20	第5章	3.エコパークの説明:他との連携より独自のやり方をする方が良いのでは	参考とさせていただきます
20	重点プロジェクト1(第6章)	4.「エコパーク登録に向けた活動」は過去の取組みでは?	現在までまだ承認されていないため、この様な表現となっています。
20	第2章	5.口永良部島について: (1)「屋久島」だけの記載ではなく、「屋久島・口永良部島」と並列での記述とすべきでは?	参考とさせていただきます
20	第3章 基本方針6	(2)観光客数の把握をすべき	今後の検討課題とさせていただきます。 平成28年4月以降に発足する協議会において具体的事業の検討を行います。
20	第3章 基本方針6	(3)「口永良部島と屋久島との連携強化～」について、具体策	参考とさせていただきます
20	第5章 基本方針6	(4)復興計画の中に観光計画を盛り込むべき	参考とさせていただきます
20	第5章 基本方針6	(1)表題、(2)趣旨と目的、(3)対象、(4)効果、(5)必要な施策	参考とさせていただきます
21		本文中の文言への指摘	
21	第2章(P12)	林産物の表中(カジュツ・ウコン)については、林産物ではないので、省くべきでは?	資料基である熊毛の概況では、林産物と取り扱っており、省略はいたしません。
21	第2章(P18)	表の終点という項目の名称はおかしい(便数等という表現でも良い)	便数等に修正いたします。
21	第3章(P42)	宿泊施設の充実という表現が重複している	重複部分は削除いたします。
21	第5章 基本方針1(P51)	雨の屋久島の中で朝や夜の観光体験とあるが、意味がわからない	雨や悪天候時、夜間でも楽しめる魅力ある観光オプションづくりに取り組むという内容です。
21	第5章 基本方針2(P52)	具体的事業の中で、既存のイベント行事…とあるが、イベント行事に…という表現では?	イベント行事に観光客が協力、参加……と修正いたします。
21	第5章 基本方針3(P54(2))	具体的事業の中で相互のり入れの推進とあるが意味がわからない	適正な利用を含めた利用調整

21	第5章 基本方針3 (P54(5))	老若男、とあるので老若男女ではないか？	老若男女と修正いたします。
21	第5章 基本方針5 (P56(2))	更なる魅力向上が図りが図りではないか？	更なる魅力向上を図りと修正いたします。
21	第5章 基本方針5 (P56(3))	観光客に相互の強みとあるが、意味がわからない	観光客に対して地域間同士が連携して誘客する意味を含む
21	第5章 基本方針5 (P56(3))	具体的事業で、港・空港がむすぶ相互…とあるが …むすぶ地域という言葉を足したらどうか	…むすぶ地域との…と修正いたします。
21	第5章 (P57)	口永良部島の書きだしの表現をかえるべきでは(？)	参考とさせていただきます
21	第5章 基本方針6 (P57)	(1)の表現が必要か(？)	参考とさせていただきます
21	第5章 基本方針5,6 (P56,57)	P56の(2)をP57の(1)とすべき(のせるべきでは？)	参考とさせていただきます
22		施策の提案 以下のとおり	参考とさせていただきます
22	全般	1.「里においても安全でおいしい水が飲め、加えておいしい道草が食べられる」ことを目標とする。	今後の検討課題とさせていただきます。
22	全般	(1)島内で除草剤・合成洗剤・消毒剤を使わない	今後の検討課題とさせていただきます。
22	全般	(2)兼回沿いの電線地中化	今後の検討課題とさせていただきます。
22	全般	(3)歩道・サイクリングロードの確保による景観の体感を助長	参考とさせていただきます
22	全般	(4)余計な事をしない	今後の検討課題とさせていただきます。
23	その他	1. 観光町おこしの一流コンサルティングの活用	今後の検討課題とさせていただきます。
23	第5章 基本方針1	2. サイクリング可能なコース整備	今後の検討課題とさせていただきます。
23	第5章 基本方針1	3. ヨーロッパのアルプスを思わせるようなロープウェーなどによる冬の山岳観光を楽しめる仕掛けづくり	今後の検討課題とさせていただきます。
23	第5章 基本方針2	4. 温泉の観光への有効活用	今後の検討課題とさせていただきます。
23	第5章 基本方針3	5. 空港の路線整備	今後の検討課題とさせていただきます。
23	第5章 基本方針3	6. 庁舎の木造化について、観光効果と災害時の拠点機能を併せ持つものとしてほしい。	今後の検討課題とさせていただきます。
23	第5章 基本方針3	7. 登山道の手すり機能設置や、植生へのダメージを最低限にする配電計画や水洗トイレの整備	今後の検討課題とさせていただきます。
24	その他	赤字財政	今後の検討課題とさせていただきます。
24	その他	観光客増加の対策	今後の検討課題とさせていただきます。
24	その他	シーズンによる変動対策	今後の検討課題とさせていただきます。
24	その他	集落ごとの観光対策	今後の検討課題とさせていただきます。
24	第5章 基本方針3	交通機関の問題	今後の検討課題とさせていただきます。
24	第5章 基本方針3	トイレ問題	今後の検討課題とさせていただきます。
24	第5章 基本方針2	雇用の問題	今後の検討課題とさせていただきます。
24	その他	屋久島高校の問題	今後の検討課題とさせていただきます。

章	頁	行目	内容	回答		
第1章 表紙	表紙		「エコツーリズム」はじめ外来語や説明を要する語句が多用されていますが、町民に理解してもらうためには、注釈が必要です。	注釈については出来る限り対応させていただきます。		
		1	「計画策定の目的」にある「ユネスコパーク」「エコパーク」「ラムサール条約」についても注釈が必要です。さらに、「屋久島・口永良部島ユネスコエコパーク」との関係も明確にする必要があります。	注釈については出来る限り対応させていただきます。		
		1	「宮之浦岳をはじめとする森林地帯」という表現に違和感を持ちます。通常、「山岳地帯」という表現ではないでしょうか。	山岳地帯という表現に修正いたします。		
		3	屋久島の人口は、直近の国勢調査を四捨五入して約14,000人とするよりも、毎月の町報の「人の動き」から約13,000人とすべきです。	参考とさせていただきます。		
		3	口永良部島で「約150人が生活しています」とするよりも、5月29日の新岳の爆発的噴火による避難並びに希望者帰島の現状を書くべきです。	参考とさせていただきます。		
		3	「自然と人との共生社会」の創造の可能性を広げる「屋久島・口永良部島ユネスコエコパーク」の実現を目指されていることも加えるべきです。	参考とさせていただきます。		
		8	「町内総生産額の推移」と「町内総生産額の内訳」にP.9の「平成2年度」「平成7年度」「平成12年度」と「伸び率H22/H2」の項目を設けると、町内総生産と就業人口の関係がみえるものと思われれます。	参考とさせていただきます。		
		11	「主要作物別生産額の推移」にP.9の「伸び率H22/H2」の項目を設けると、主要作物別生産額と就業人口の関係がみえるものと思われれます。	参考とさせていただきます。		
		12	「林産物生産額」にP.9の「構成比」「伸び率H22/H2」の項目を設けると、林産物生産額と就業人口の関係がみえるものと思われれます。	参考とさせていただきます。		
		13	「屋久島地区の漁業経営体数」「屋久島地区の漁業生産量及び生産額(養殖業を除く)」にP.9の「平成2年度」「平成7年度」「平成12年度」と「伸び率H22/H2」の項目を設けると、漁業生産量及び生産額と就業人口の関係がみえるものと思われれます。	参考とさせていただきます。		
		14	「事業所、従業者、製造品出荷額等の推移」にP.9の「伸び率H22/H2」の項目を設けると、製造品出荷額と就業人口の関係がみえるものと思われれます。推移のはげしい工業の状況についてあまりに説明不足です。	参考とさせていただきます。		
		15	「事業所数の推移」「年間商品販売額の推移」にP.9の「平成2年度」「平成7年度」「平成12年度」「平成17年度」「平成22年度」と「伸び率H22/H2」の項目を設けると、年間商品販売額と就業人口の関係がみえるものと思われれます。	参考とさせていただきます。		
		16	「航空路線は、屋久島一鹿児島間に1日6往復」は、12月20日現在で鹿児島行3便・屋久島行4便となっています。	参考とさせていただきます。		
		第2章				

16	7	「航路では高速船ジェットフォイルが屋久島・鹿児島間(種子島・指宿含む)間に1日6往復」は、12月20日現在で5往復になっています。冬ダイヤも記入すべきです。	参考とさせていただきます。
16	10	屋久島町営フェリー(フェリー太陽)については、現状を記すべきです。	参考とさせていただきます。
16		「屋久島町の島外交通全体図」の凡例で高速船トッピー&ロケット・はいびすかす・フェリー屋久島2・フェリー太陽の図がありません。	参考とさせていただきます。
16		「航空路線の現況」の屋久島・鹿児島間はすべてQ400(74人乗り)になっています。	参考とさせていただきます。
16		不定期に寄港する大型クルーズ船はないのでしょうか。	参考とさせていただきます。
17		「航路の現況」の鹿児島・種子屋久間に冬ダイヤも記入すべきです。	参考とさせていただきます。
17		「航路の現況」にP16の船名を記入すべきです。	航路名の項目のところに船名を記入いたします。
17		「航路の現況」の宮之浦・口永良部島・島間は、現状を記すべきです。	参考とさせていただきます。
18		「タクシー保有車両数」に電気自動車の割合を追加してはどうでしょうか。	参考とさせていただきます。
20		「ビジット・ジャパン事業」訪日プロモーション「LCC」「インバウンド政策」は、注釈が必要です。	注釈については出来る限り対応させていただきます。
23		「地区別延べ日帰り客数」の「構成比」の「合計」は100%の誤り。「地区」は統一又は少なくとも屋久島について同一にすべき。	構成比については、地区別構成比も含めご指摘のとおり訂正します。その他は参考とさせていただきます。
23		「地区」は統一又は少なくとも屋久島について同一にすべき。「地区別延べ宿泊者数」「地区別延べ日帰り客数」	参考とさせていただきます。
24		「鹿児島県の地区別教育旅行の受入状況」「地区」は統一又は少なくとも屋久島について同一にすべき。	参考とさせていただきます。
25		鹿児島県の地区別スポーツ合宿の受入状況の「地区」は統一又は少なくとも屋久島について同一にすべき。	参考とさせていただきます。
27		「口永良部島の月別入込客数の推移」は平成何年かを記入すべきです。	平成25年度と記入させていただきます。
35	5	調査実施日の平成何年かを記入すべきです。	記入いたします。
40	5	調査実施日(調査期間)を記入すべきです。	記入いたします。
43	7	「マストツーリズム」「ニューツーリズム」「リピーター」「エコツアー」「オフシーズン」「トレッキング」は、注釈が必要です。	注釈については出来る限り対応させていただきます。

43	13	「国籍や老若男女、障害等の違いを問わず全ての人が」とあるのは、「国籍や老若男女の違い、障害の有無や種類・程度にかかわらず全ての人が」ということではないでしょうか。	参考とさせていただきます。
44	16	「ユネスコエコパークへの登録」について説明が必要です。	参考とさせていただきます。
44		山岳部のトイレ問題やゴミ問題について、観光の課題としてまったく触れられていないのは驚過できません。	参考とさせていただきます。
46		「屋久島からのメッセージ」には、「私たち」と「私」の主語があり、「私」とは誰か思ってしまう文章で、今更ながら違和感を抱きます。	参考とさせていただきます。
48	5	サブタイトルの位置が一字分ずれていて、さらに下線がありません。	修正いたします。
48	6	「国籍や老若男女、障害等の違いを問わず全ての人が」とあるのは、「国籍や老若男女の違い、障害の有無や種類・程度にかかわらず全ての人が」ということではないでしょうか。	参考とさせていただきます。
48	19	「プロモーション」は、注釈が必要です。	注釈については出来る限り対応させていただきます。
48	23	「ガイドのホスピタリティ」は、注釈が必要です。	注釈については出来る限り対応させていただきます。
49		基本方針のサブタイトルは、P.48のように左端に寄せた方が統一性があって、見やすいです。	参考とさせていただきます。
49		基本方針3の具体的施策(4)にある「インバウンド」は、注釈が必要です。	注釈については出来る限り対応させていただきます。
49		基本方針5の具体的施策(1)にある「マネジメント力」は、注釈が必要です。	注釈については出来る限り対応させていただきます。
49	下から10	「ゲートウェー機能」は、注釈が必要です。	注釈については出来る限り対応させていただきます。
50	2	「1エコツーリズムの島…」の左上の飾りを、P.52の「2」以降と同様にしたら、どうでしょうか。	参考とさせていただきます。
50	12	「国籍や老若男女、障害等の違いを問わず」とあるのは、「国籍や老若男女の違い、障害の有無や種類・程度にかかわらず」ということではないでしょうか。同時に、「全ての人が屋久島を体験できるメニュー」を推進するためには、ハード面の整備が欠かせません。	参考とさせていただきます。
51	2	「グリーンツーリズム」「ブルーツーリズム」は、注釈が必要です。	注釈については出来る限り対応させていただきます。
51	6	「SSH」は、注釈が必要です。	注釈については出来る限り対応させていただきます。
51	10	「スタンプリナー」は、注釈が必要です。	注釈については出来る限り対応させていただきます。
52	25	「ブラッシュアップ」は、注釈が必要です。	注釈については出来る限り対応させていただきます。
54	4	「アイドリングストップ車」も追加してはどうでしょうか。	注釈については出来る限り対応させていただきます。
54	5	「環境に配慮した山岳部や観光施設等への相互乗り入れの推進」の意味が分かりません。	参考とさせていただきます。

54	7	「障害のある方」も追加してはどうでしょうか。	参考とさせていただきます。
54	10	「車椅子に対応したバスの走行」も追加してはどうでしょうか。	参考とさせていただきます。
54	19	「国籍や老若男女、障害等の違いを問わず」とあるのは、「国籍や老若男女の違い、障害の有無や種類・程度にかかわらず」ということではな いでしょうか。	参考とさせていただきます。
54	16	「観光コンシェルジュ」は、注釈が必要です。	注釈については出来る限り対応させていただきます。
54	17	「インバウンドプロモーション」は、注釈が必要です。	注釈については出来る限り対応させていただきます。
54	18	「国籍や老若男女、障害等の違いを問わず」とあるのは、「国籍や老若男女の違い、障害の有無や種類・程度にかかわらず」ということではな いでしょうか。	参考とさせていただきます。
54	22	「国籍や老若男」に「女」が抜けています。	「国籍や老若男女」と修正いたします。
54	22	「国籍や老若男女、障害等の違いを問わず全ての人」とあるのは、「国籍 や老若男女の違い、障害の有無や種類・程度にかかわらず全ての人」 ということではないでしょうか。	参考とさせていただきます。
54	27	「SNS」は、注釈が必要です。	注釈については出来る限り対応させていただきます。
55	7	「クルーズ船おもてなし」は、注釈が必要です。	注釈については出来る限り対応させていただきます。
55	16	「屋久島高校と連携したおもてなし活動」は、注釈が必要です。	注釈については出来る限り対応させていただきます。
55	22	「島回りの慣習」は、注釈が必要です。	注釈については出来る限り対応させていただきます。
55	27	「インストラクター」は、注釈が必要です。	注釈については出来る限り対応させていただきます。
55	28	「ガイド認定制度」は、注釈が必要です。	注釈については出来る限り対応させていただきます。
56	4	「観光プラットフォーム」は、注釈が必要です。	注釈については出来る限り対応させていただきます。
60		重点プログラムに目玉がなさ過ぎる印象を受けます。あまりにもソフト面 の施策が目立ち、お金をかけないようが見えます。将来に繋がる資本は かけるべきです。例えば、小杉谷に社会的弱者が宿泊できる町立施設 を建て、安房から小杉谷までトロツコを活用するか、入山料を支払う奥 岳への入山者には屋久杉自然館などでの数時間の研修を義務づけると か、高塚小屋から麓まで配水管を通した大型トイレ施設をつくるか。	平成28年4月以降に発足予定の協議会において、検討してま いります。
64		「屋久島町観光基本計画策定作業部会」というのは、P.63の「屋久島町 観光基本計画策定委員会規約」にある「実務者会」「実務担当者会」に 当たるとはでしょうか。そうであるならば、そう明記すべきと思います。	参考とさせていただきます。
65			
66			
参考資料			

第5章

第6章

65		「障害等の違いを問わず全ての人」というならば、障害児者の視点あるいは福祉の視点から物言える方を、屋久島町観光基本計画策定作業部会委員に入れるべきです。	参考とさせていただきます。
----	--	---	---------------